

---

# マルとウキさん「グッドモーニングの巻」

ごはんライス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

マルとウキさん「グッドモーニングの巻」

### 【Nコード】

N2007L

### 【作者名】

ごほんライス

### 【あらすじ】

「マルとウキさん」シリーズ第二弾！相変わらず、ウキさん、バイオレンス。

「マルー早よ起きやー。遅刻するでー」

ウキさんは一階から大声で叫ぶ。マルは完全に夢の中。同級生のロリ華と公園のベンチに腰かけソフトクリームを食べていた。

「ペロペロ。おいしいな」

「う、うん」

ロリ華の口元に白いソフトクリームがついて、何だかやらしい。そんな二人の数メートル前で汚い格好したホームレスのおっちゃんがじっと見てる。

「ねえ。マルちゃん。あのおじさん。ずっとこっち見てるよ」

「なんか不気味だね。ソフトクリームほしいのかなあ」

ついにはおっちゃんが二人の方に歩いてくる。

「なんだろう一体」

「怖いなあ。ソフトクリームが食べたいのかなあ」

二人の前に立ち止まった。なんだか臭い。お風呂入ってないからだろう。

「な、なんですか？」

「ソ、ソフトクリームがほしいんですか？」

ホームレスのおっちゃんは後ろからフライパンを取り出し、いきなりマルの頭を叩いた。

「いてえ！」

「ま、マルちゃん！」

おっちゃんは何回も何回も叩く。額から流血するマル。

「早よ起きや！早よ起きや！」

「おじさん！やめて！マルちゃん、死んじゃうー！」

ベッドの上でうなるマルの頭をフライパンで何回も何回も叩くウキさん。

「早よ起きや！早よ起きや！」

マルはいいかげん腹立ってきた。

マルはなぜか金属バットを持っていて、えいやとおっちゃんの肩に振り落とした。

おっちゃんは痛がるどころか、ニヤニヤしてる。マルは何回も何回もおっちゃんを金属バットで叩く。

「おかしいな。おかしいな。全部効かない」「何やつとるんだお前」  
マルはベッドの上でうなりながら何回も何回も腕を振る。

ウキさんは面白いのでしばらく見ていた。

「マルちゃん。おっちゃん。全然、平気だよ」

「ちきしょう」

いきなり、おっちゃんがズボンを脱いだ。やばい。ロリ華が襲われる！

と思ったら、いきなりマルの方へ小便を放水してきた。

「うわ。汚い。汚い」

「ま、マルちゃん」

ずっとずっとマルにかけてくる。

「早よ起きや！早よ起きや！」

ウキさんはじょうろで、ベッドの上でうなるマルに水をかける。

「やめてよう。やめてよう」

「早よ起きや！早よ起きや！」

マルはおっちゃんの股間を思い切り蹴った。

「いてえ！」

ウキさんが股間を押さえながら床に転がる。

「お、おのれ。マル」

ウキさんはマルに十字固めを決めた。

「キブ！キブ！おっちゃん！」

「ふえええん。誰かマルちゃんを助けてええ」

「うら！この野郎！まいったか！」

その日、マルが遅刻したことは言うまでもない。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2007/>

---

マルとウキさん「グッドモーニングの巻」

2010年11月11日21時02分発行